

広報

鳥海の里

題字 開成指導課あじさい寮 宇佐美 清枝

第108号

発行 秋田県心身障害者コロニー
保護者会

秋田県由利郡西目町出戸字孫七山
TEL (0184) 33-2255 FAX (0184) 33-2044

ホームページアドレス <http://www.ocn.ne.jp/~acolony/> メールアドレス colony@jeans.ocn.ne.jp

◀友達の作品を見学している
利用者の皆さんです



▶保護者会長賞
赤光指導課
三船トミさん
スキルスクリーン
保護者会



書道クラブの作品です

主な内容

- *保護者会研修旅行 2
- *委員会・研修報告 3
- *スボレク2000 4~5
- *日帰り・一泊旅行 6
- *自活訓練・グループホーム 7
- *ゆうあいスポーツ大会 8

十一月六日～十二日までの間、今年初めて西目町産業文化祭と合同で開催されました。会場となつた西目町民センター「シーガル」の二階ギャラリーには、利用者・保護者の作品が展示され、作品を初めて目にしたといふ地域の方々から、「どの作品にも味わいがあるらしいですね」と感嘆の声が寄せられました。期間中の来場者数は約一六〇〇名と大いに賑わいました。

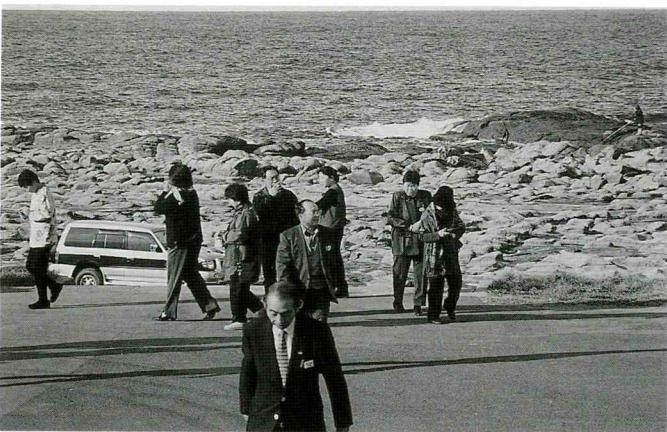
ふれあい文化祭

先進地視察研修旅行に参加して

赤光指導課父兄 菅 原 幸一

去る十月二十九日～三十日に実施された研修旅行に三回目の参加をしました。

一日目、九時三〇分に各方面の方々と秋田駅に集合し「リゾートしらかみ号」で、一路、五所川原駅へ向かいました。途中、女性の観光駅長さんがいるというあきた白神駅で下車、昼食を終えて再び列車に乗り、千畳敷駅では、殿様が千畳の畳を敷いて宴会をしたと伝えられる名所を見学し、鰯ヶ沢温泉に到着しました。夜は参加者全員（七〇名）での宴会、皆様と楽しく懇話しました。



殿様が宴を開いたという千畳敷

軽に参加できるような研修旅行であつてほしいと思います。というのも他の施設のことは良く解りませんが、私はコロニーが全国でも有数の先進地ではないかと思っているからです。

最後に、参加下さいました職員の方々、ご協力ありがとうございました。



とっても乗りごこちが良かったです。リゾートしらかみ号

平成五年に、利用者の人権を尊重したことの目的として個人の尊重委員会が設立され、人権に対する勉強会や先進地施設の研修など、今日までさまざまな職員の啓発活動が行なわれ人権に対する意識が着実に根付いてきたように思われます。

昨年委員会では、活動の一つとして、利用者の皆さんが日常生活の中で抱いている悩み・不満に耳を傾けようと、「心の窓口」を設置しました。各課・各部署に投函箱を設け、職員に協力してもらいながら文字にできない利用者には聞きとりで、あるいは代筆をお願いし、無記名で気軽に投函してもらおうと呼びかけてきましたところ、設置当初は要望や希望、友達に対する悩み、自分自身の悩みや不安等が、ぞくぞくと投函されました。「心の窓口」を実施したことで利用者が日常生活の中での希望を持ち、多くの不満や悩



みを抱えていることがよくわかりました。

初めての試みで趣旨が十分理解されておらず、投函すれば全てが叶うと誤解されたこともあります。たが、些細なことと思えるものでも利用者にとっては、大きな問題として抱えていることであり、一つ一つ利用者の声を拾い上げ、対応してきたところであります。

ところが、最近この「心の窓口」への投函数がぐんと減つてしましました。その理由のひとつは、今年度各課で「自治会」活動や悩み事等の相談窓口が開設され、活発に動き出しているためではないかと考えております。

(委員長 伊藤 洋子)

みを抱えていることがよくわかりました。

初めての試みで趣旨が十分理解されておらず、投函すれば全てが叶うと誤解されたこともあります。たが、些細なことと思えるものでも利用者にとっては、大きな問題として抱えていることであり、一つ一つ利用者の声を拾い上げ、対応してきたところであります。

ところが、最近この「心の窓口」への投函数がぐんと減つてしましました。その理由のひとつは、今年度各課で「自治会」活動や悩み事等の相談窓口が開設され、活発に動き出しているためではないかと考えております。

研修先は授産施設のナイトケア（夜間の生活援助）、研修課題は生きがい対策についてでした。自活訓練、ブランチホーム（地域生活体験ホーム）と多様なケアを進めている施設であり、私は重度高齢者更生施設である創生指導課に所属ということもあって、余暇活動に着目しました。余暇活動と言つてもグループ外出・クラブ活動・作品づくりと聞くだけであれば変わらぬ思えるが、ケア手段に工夫が見られました。

例えば、クラブ活動であれば講

師にボランティアが活用され、職員では考えつかない発想、充実した内容でクラブを盛り上げていました。クラブだけでなく、外出・旅行の付き添いなど多方面でボランティアの活用があり、このよう多くの場面で利用者が地域住民らとコミュニケーションをもつことで生活にうるおいが増していました。他にも感心する事が多く、私にとって大変実になる研修でした。

この研修で得たものを実践で生かせるように日々努力を重ねていきたいと思います。



大阪金剛コロニー交換研修

創生指導課 赤川 幸

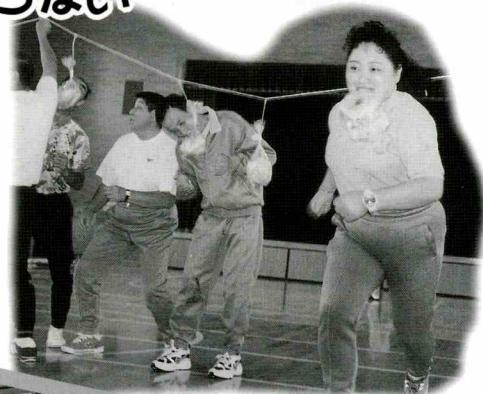
研修報告

2000

1競争

銀杏指導課

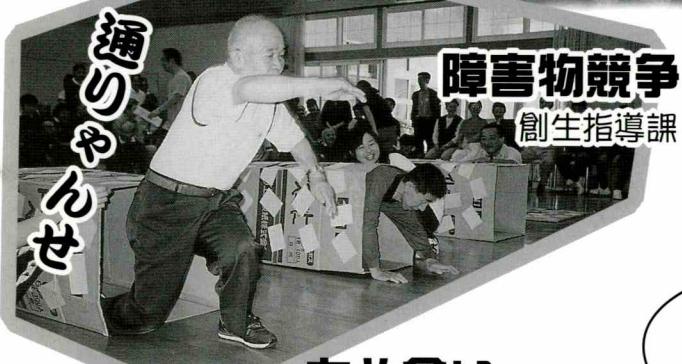
これがなくちゃ
はじまらない



借物競争
銀杏指導課

こんな格好
見せらわね
やん

ほほえましい限りです



開成指導課

創生指導課



通りゃんせ
あめ食い
デカパンリレー

こし、
オレのだあ



白光指導課

乗つてしまいそうな
大玉ころがし



せんべい食い競争
赤光指導課

新規が広がる

スボレク



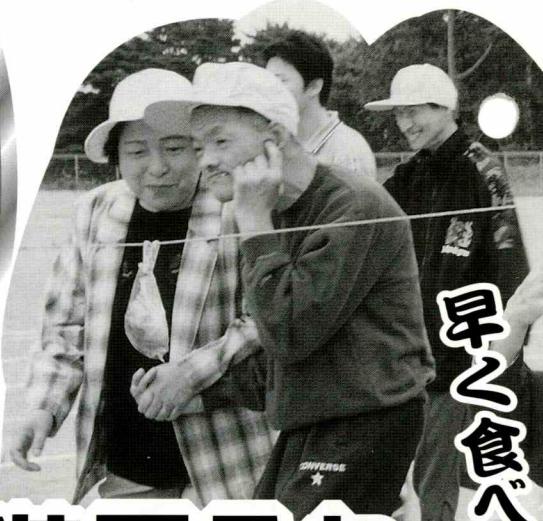
変身リレー 開成指導課

リボンは、おもしろいです。



創生指導課

仮装玉八れ



早く食べ
て

赤光指導課



風船割りゲーム



九月十七日から二十九日にかけて各指導課ごとにスポーツレクリエーションが開催されました。

中学生・高校生・地域の方の協力を得て、利用者の方々も大ハッスル。

父兄などの仮装まで飛び出し、笑顔があふれる楽しい一日を過ごしました。

平成12年度

日帰り・一泊旅行

各指導課
手作り体験・
親子のふれあい



白光指導課 岩山パークランド「母さんスピード出しすぎ」



創生指導課 筏だんご作りに挑戦。形より味?



創生指導課 私の18番、聞いてくれ



開成指導課更生棟 少人数旅行もなかなかいいね



白光指導課 宴会にはやっぱりこれだね



赤光指導課 クッキー作り、ハート型がいいかな

グループホーム

「やすらぎ」開設

開成指導課(授産)では西目町内に体験ハウスを始めて一年が経過、また男子利用者による自活訓練を六ヶ月間実施して、それぞれの訓練の成果が実り四人でのグループホームが十月一日誕生しました。場所は西目町浜山、名称を「やすらぎ」とし、開成指導課がバッカアップ施設となります。

食事面等については、近くに居住してくれている今野由紀子さんが世話人として援助してくれています。近隣の人達も福祉への理解が深く環境的にも非常に恵まれている所です。



この十月、あやめ寮とあじさい寮(計五十名)にとつて念願であった体験ハウスが西目町若松町でスタート、現在あやめ寮利用者三名の楽しい生活が続いています。

食事面は近所に住んでいる援助人の佐藤幸子さんに世話をしていただけ、定期バスでの通園や帰宅指導は職員が行っています。

利用期間を決めての交替制で、体験者には自治会や朝の会で、感想を皆に話してもらっています。

開成指導課女子体験ハウス

「なごみ」スタート



自立を祝う会

○グループホーム
地域社会の中にある住宅で数人の知的障害者が共同で生活し、同居あるいは近隣に居住している専任の世話人により日常的な生活援助が行われるもので、現在西目町内に二ヶ所あり、八名の利用者が生活しています。

○体験ハウス
施設利用者がつロニーに籍を置いたままきめ細かな援助と支援を受けながら、地域で生活体験をし、自立や「その人らしい人生」の実現を目指すもので、現在、西目町内に五ヶ所あり、十七名の利用者が生活しています。

彼らの「頑張ります」という力強い言葉に、会場に集った利用者から盛大な拍手が贈られ感激を新たに新しい人生をスタートしました。



～月桂冠を君に～ ゆうあいスポーツ大会

去る九月二十六日、知的障害者のスポーツの祭典である「ゆうあいスポーツ大会」が雄和町の県営陸上競技場で開催された。大会当日はまさしく秋の空断続的に驟雨に見舞われた。しかし、そんな事は物ともせず、走り、投げ、跳ぶ彼らの姿を見てとても感動した。彼らのひたむきさは、あたかも高校球児や

アマチュア精神に貫徹された、オリンピック選手を彷彿とさせるものがあった。彼らは競技そのものを楽しんでいたのだ。その一方で、もつと工夫を凝らし、障害者だけではなくみんなで楽しめるスポーツ大会をこそ目指

最後に、メダルをもらつた人達の栄誉を心から称えよう。でも、それ以上に、メダルを手にすることのできなかつた多くの人達のために、心で作つた月桂冠を贈ろうと思う。

(スポーツ委員会委員長) 近藤 浩



男子400mリレー銅メダルに輝く

地域の
みなさんへ

相談事業

十月一日から、知的障害についての相談事業がスタートしました。対象は、本荘市および由利郡内に住んでいるか、勤めている人で福祉についての相談や助言、支援を必要としている人やその家族です。困っていることや悩んでいることについて、いつでも相談して下さい。たとえば、

大曲市 石川 第助さん
(故) 石川リサさんの保護者
ご芳志を感謝申します

《入所》十月一日付

高橋秀和さん（東串利町出身）
和芳さん（平鹿町出身）

《退所》九月三十日付

高橋 桂
雄幸さん
（山内村出身）
（男鹿市出身）

宮川安太郎さん（五城目町出身）

白光指導課こすもす寮
金 弘子さん 創生指導課ふじ寮へ

十月一日付
銀杏指導課からまつ寮
左々木久雄さん

開成指導課かえで寮へ

◆ 利用者 ご冥福をお祈り致します
じ 察 石川リサさん（六十五才）

◆保護者
かえで察 佐藤幸吉さんの父
幸一さん

すずらん寮 三浦順子さんの父
あかしや寮 鎌田喜一さんの保護者 竹房さん

繁吉さん

FAX○一八四一三三一四五二八
◎水林通勤寮
TEL○一八四一三五五一
FAX○一八四一三一四六六〇
※受付は、月曜日から金曜日までの
午前九時三〇分から午後四時三〇
分までです。